

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	当院における中耳真珠腫に伴う半規管瘻孔症例の検討			
2. 対象患者	下記期間に当科で初回手術を施行した中耳真珠腫の患者様を対象とします。			
3. 対象となる期間	2011年7月1日		～	2019年7月31日
4. 実施診療科等	耳鼻咽喉科			
5. 研究責任者	氏名	前田泰規	所属	耳鼻咽喉科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	ありません			
7. 研究の意義	半規管瘻孔は中耳真珠腫の合併症の1つであり、瘻孔の処理に伴う内耳障害により感音難聴を引き起こすことがあります。また、中耳真珠腫に伴う半規管瘻孔の症例で術後長期経過中に難聴が進行することが経験されます。本研究では、当院における中耳真珠腫に伴う半規管瘻孔症例の長期聴力について調査を行います。半規管瘻孔深達度や半規管瘻孔サイズが術後聴力に影響を与える場合、術中所見から術後聴力の予後を予測できる可能性があります。			
8. 研究の目的	当院における中耳真珠腫に伴う半規管瘻孔症例の術後聴力を調査し、半規管瘻孔深達度や半規管瘻孔サイズが術後聴力に与える影響について解析検討することを目的とします。研究成果は学会・論文として国内外へ発信します。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	上記対象期間に当科で初回手術を施行した中耳真珠腫の患者様の情報を収集します。収集する情報は、性別、年齢、術前、術後半年、術後1年、術後3年の聴力、半規管瘻孔深達度、半規管瘻孔サイズなどです。この収集した情報を解析し、術後聴力に与える影響について検討します。			
10. 個人情報の保護	カルテにより得た情報は個人が特定できる情報は削除して、どの患者様の情報であるかが直ちに判別できないような形でデータベースに入力します。情報を保存するコンピューターは他のコンピューターと切り離されたコンピューターを使用し、鍵のかかる部屋にて厳重に管理します。対象となる患者さんより拒否の申し出があった場合は研究対象から除外しデータを削除します。ただし、すでに匿名化のうえ解析済みの場合や研究結果公表済みの場合はデータを修正することはできませんのでご了承ください。			
11. 利益相反に関する状況	研究代表者および共同研究者は資金や便宜の提供は受けていませんので利害の衝突は起こりません。なお、この研究の利害関係については、弘前大学臨床研究利益相反マネジメント委員会へ届出ております。本研究は我々の研究グループにより公正に行われます。			
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 前田泰規			
	電話	0172-39-5099	FAX	0172-39-5100